

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		緊急時、災害における食料、飲料水及び身体保護用具の確保がされていない。	備蓄庫の確立	・職員全員で話し合いを行い、食料、飲料水は調理提供責任者、身体保護用具や救急用具等は看護師と決めた。	6か月 H24.6.30迄
2		・利用者が入居後、帰宅願望を訴える。 ・帰宅願望が強く、退所や入院となるケースが2例あった。	利用者が安心して生活出来るようにする。	・入居前、御家族様や本人様との話し合い、理解が十分であるか検討し、何度か話し合いも必要である。	12か月
3		重い病状の利用者がいる。	入所時、かかりつけ医との面談を義務化する。	・入居前の服薬内容、状況、状態を確認する。 ・御家族様、本人様との面談を多くする。 ・入居前、通院に同行することにより、疾病を予見できるのでは？	3か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。